



週)報

2014～2015年度))) R I 会長)ゲイリー C . K . ホアン)
R I のテーマ) 『ロータリーに輝きを』)
地区のテーマ)))「行動) ACTION」) ガバナー)坂本元彦)

国際ロータリー
第 2 5 7 0 地区

狭山中央ロータリークラブ

〔例会場〕狭山東武サロン〒350-1305) 狭山市入間川 3-6-14) TEL) 04-2954-2511
〔事務所〕〒350-1305) 狭山市入間川 1 -24-48) TEL) 04-2952-2277) FAX) 04-2952-2366
<http://www1.s-cat.ne.jp/schuohrc/E> - mail:schuohrc@p1.s-cat.ne.jp
会長)稲見) 淳) 会長エレクト)奥富喜平))副会長)坂本松男) 幹事)江原伸夫)

〔第 3 グループ内の例会日〕 狭山(金)、新狭山(月)、入間(木)、入間南(火)、飯能(水)、日高(火)、狭山中央(火)
所沢(火)、新所沢(月)、所沢西(水)、所沢東(木)、所沢中央(月)

第 1013 回(10 月 21 日)例会の記録

国際ロータリー第 2570 地区 第 3 グループガバナー補佐訪問

点 鐘 稲見 淳会長
合 唱 我らの生業
第 2 副 S A A 小澤君、佐々木君

出席報告

会員数	出席者数	出席率	前回修正
40 名	33 名	93.94%	74.36%

会長の時間

稲見会長

来週に控えておりますガバナー公式訪問の前に、我々クラブの第三グループ・沼崎正徳補佐ガバナー補佐をお迎えしまして、今日は例会を行います。先ほど事務局で一通り書類を見て頂きましたが、合格点を頂きましたのでご報告させていただきます。とにかく当クラブのガバナー補佐ですので、来週の公式訪問は是非満足できるような形で終わりたいと思っております。皆様のご協力宜しくお願い致します。そして沼崎ガバナー補佐、今日は宜しくお願い致します。



先週の土曜日、大生病院の駐車場で行いましたフリーマーケット、皆様ご協力ありがとうございました。天気も良く、そして皆様の下準備がとてよくできており、本当に盛況の中、たくさん物も売れ、人もたくさん出ましたし、また先生の計らいで一番良い場所をとって頂き、催し物も売りながら全て見られるということもありまして、本当に楽しい一日でした。打ち上げも本当に盛り上がりまして、充実した一日を過ごさせて頂きました。これも皆様のご協力のおかげだと思っております。ありがとうございました。

もう一点、宮野会員の所に青少年交換学生をお預かりして頂いております。10月13日～11月20日頃までということで、オーストラリアの留学生、

ジョン君・17歳だそうです。預かるという事は大変なことだと思いますので、是非皆様宮野会員に拍手をお願いしたいと思います。そして来週のガバナー訪問の時にジョン君を皆様にご紹介するという事を予定しております。宜しくお願い致します。

来週のガバナー訪問につきまして、ガバナーは10時45分に参ります。出来得る限り全員出席でお願いしたいと思います。そして服装ですが、やはり公式訪問ですのでネクタイを着用して頂きたく、そしてバッチをお願い致します。

ガバナー訪問で重要な事項として、入会して3年未満の会員との懇談会がございます。これは私ども12名が該当するわけですが、2人お休みですので、10名で懇談会を致します。出席するのはガバナー、ガバナー補佐、会長、幹事、会員増強委員長、そして10名ということになります。ほとんどガバナーの質問等に答える形となりますので、入った感想等、忌憚なく良い所、悪い所を言って頂ければ良いと思います。そして質問を受け、わからない所はわからないで良いと思いますので、この懇談会は重要なイベントとなっておりますので、宜しくお願い致します。

後は通常通り写真を撮って、例会となります。その後にはクラブ協議会という事で、寶積会員増強委員長の司会のもと、会員増強について行いますが、こちらも非常に重要です。皆様討論に参加する方は、テーマが与えられておりますので、是非ご協力お願い致します。

実はガバナーとはなんですという質問を受けましたので、ガバナーについて少しお話をさせて頂きます。ガバナーとは、「RI 理事会の一般的な指揮監督のもとに職務を行い、その地区における RI の役員である。ガバナーは地区内のクラブに対する指導と、監督を行うことで、ロータリーの目的を推進する任務を課せられている。ガバナーは地区内のクラブを啓発し、意欲を与え、地区内の継続性を確保するものとする。」ということになって

おります。任務としては、

- 1.新しいクラブの結成。
これは今新しいクラブを結成するよりも閉じているクラブが多いですので、ほとんど仕事的にありません。
 - 2.既存クラブの強化助成。
 - 3.地区指導者、クラブ会長と協力をし、会員増強をする。
とにかく会員増強 RI 会長のホアンさんも、家族を入れてまで会員増強をしると言っており、PETS に行きましても言っていることは会員増強だけです。その点では当クラブは現在 6 名入っておりますので、胸を張ってガバナーを迎えることが出来るのではないかと考えております。
 - 4.プログラムの参加と寄付を通じてロータリー財団を支援する。
 - 5.クラブ間、及びクラブ RI との良好な関係を促進する。
 - 6.地区大会を計画、主催する。
今年は 12 月 6 日に川越プリンスで行い、7 日は富士見市で行う予定です。
 - 7.公式訪問を行い、個々のクラブと会合を持つ。
公式訪問はガバナーの本当の仕事の一つとなります。その目的と致しまして、
ロータリーの重要な問題に焦点を当て、関心を持たせる。
弱体クラブや問題のあるクラブに特別関心を払う。
ロータリアンの意欲をかきたて、奉仕活動に参加させる。
貢献のあった地区内のロータリアンをガバナー自ら表彰する。
- というように 1~14 まで仕事があります。これがガバナーの行っていることです。ガバナー訪問が終れば、その一年の活動は終わったと言われておりますので、是非来週 28 日のガバナー公式訪問については、皆様のご協力、宜しくお願い致します。

幹事報告

江原幹事

1. 国際ロータリー 2014-2015 年度「SAKUJI 作戦」推進についての概要
2. RI 2570 地区より 3 2 回合同奉仕活動の開催について「インターアクトクラブ合同奉仕活動実施要項」
3. コーディネーターニュース 11 月号「MY ROTARY」を活用しよう
4. 第 39 期生 日豪青年相互訪問団員候補者募集案内について
5. (公財) 埼玉県腎・アイバンク協会より 献眼登録申込書の送付について
6. 例会変更 飯能 RC 所沢中央 RC
7. 受贈会報 所沢 RC 所沢西 RC 飯能 RC

入間 RC 入間南 RC 新狭山 RC
8. 回覧物 学友会ニュース 10 月号 AAR
ニュース ハイライト米山 175
尚寿会広報誌 (第 98 号)

《)会員 3 分間スピーチ)》

栗原憲司会員

日本経済新聞の文化欄に面白い記事がありましたので、ご紹介させていただきます。
『そうよ役割語は深くてよ』
人物像示す架空の言葉、日本語表現の豊かさと危うさ探る



まず次の文章を読んでもらいたい。

そうじゃ、わしが知っておる。

そうよ、わたくしが知っておりますわ。

さよう、拙者が存じておりまする。

この 3 つのセリフを話しているのはそれぞれどんな人物だろうか。は老人、はお嬢様、は武士、と思う人が多いのではないだろうか。このように話し手の人物像と結び付いた特徴的な言葉遣いを私は「役割語」と名付け、その発生と浸透について調べてきた。そこから日本語表現の豊かさや様々な問題が見えてくるのである。

大衆的な作品で多様

役割語は現実の言語の一部ではない。実際の老人は「そうじゃ、わしが知っておる」などという言い方をしないだろう。これはフィクションの中の言葉なのである。

私は日本語学者で、「いる・おる・ある」など「存在表現」と呼ばれる言葉の歴史的变化を研究してきた。1996 年のある日、ふと、「鉄腕アトム」に登場するお茶の水博士の話し言葉について考えたことがあった。

博士は「～しておる」と言い、語尾が「じゃ」となる。これは何なのか。方言ではなさそうだ。考えているうち、これは人物の役割に応じて与えられる架空の言葉遣いだ気がついた。

役割語は大衆的な作品の中で積極的に活用される傾向がある。だから私が調査の対象としたのもマンガやアニメ、ドラマ、映画、落語、漫才といったポピュラーカルチャーの世界だった。

探してみればいくつも見つかった。「良くてよ」など明治期の女学生の言葉を使えばお嬢様。語尾に「おじゃる」とつければ公家。「知らないワン」「そうだニャー」と語尾に鳴き声をつけると「動物語」。「ワレワレハ地球ヲ侵略シニキタ」とカタカナで書くと宇宙人やロボットを想像させる。神様や幽霊など超常的存在が文語で話す(「我はこの湖の守り神なるぞ」)のも役割語である。

こうした言葉は、影響力のある作品の中で用いられたのを機に大衆の間で知識として共有される。そしてそれがまた別の創作物に継承されることに

なる。お茶の水博士の使う「老人語(博士語)」は典型的で、そのルーツは江戸時代だ。当時の医者や学者が使っていた上方風の言葉遣いが歌舞伎や戯作などで誇張して用いられ、それが講談や落語などに流れ込んだ後、出版物に受け継がれたのである。

金水敏という方の文章なのですが、ご紹介させて頂きました。ありがとうございました。

委員会報告

会員増強委員会))))))))) 寶積委員長

来週はガバナー公式訪問ということで、クラブ協議会として、会員増強のお話を致します。18の方が事前に選ばれておまして、その中で会員増強についてディスカッションをするわけですが、若干心配なのは時間、まず一人大体2分位で、ディスカッションの時間がおよそ40分位しかないのです。ガバナーの総評が20分位ありますので、ガバナーの総評を少し短くして頂いても、時間の制約がかなりあるということ、しかし時間に制約がありすぎて、ディスカッションが成り立たないということも困りますので、ぜひディスカッションに皆様のご協力をお願いしたいと思っております。宜しくお願い致します。

社会奉仕委員会))))))))) 益子委員長

土曜日のフリーマーケットの本番と、前日には社会奉仕委員会の皆様にご協力頂き事前準備をし、当日には29名の会員の参加を頂きました。参加された方には申し上げましたが、恐らく初めてだと思いますが20万円を超える売り上げがありました。まだ収支が出ておりませんが、収益金は社会奉仕のために、各委員会の方々と話し合って使っていきたいと思っておりますので、今後またご協力下さい。本当にありがとうございました。

ゴルフ委員会))))))))) 吉川委員長

7日に行われたゴルフ大会のお知らせを致します。霞が関カンツリーという、一流のコースを堪能させて頂きました。皆様全員リタイアすることなく、18ホールプレーできましたので、本当に良かったと思います。ベストスコア優勝は中谷さんでした。台風が来ましてお天気にも気を使っていたのですが、秋晴れで、これも皆様の行いの賜ではないかと思えます。

会長、幹事さんに十分に協力して頂きましたので、今回パーティー費は頂きません。会長、幹事、副会長、高須賀さん、今回は大変お世話になりました。ありがとうございました。

R情報・雑誌

若松委員長

【縦書】

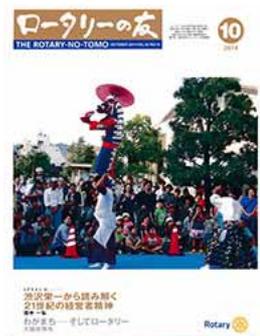
4頁から3枚に渡って、渋沢栄一さんの21世紀における経営者精神ということが載っております。道徳と経済は本質的に一致するというので、読み応えがありますので是非読んでみて下さい。特に最後、8頁の中段以降にヤマト運輸の2代目社長・小倉さんの良い話が出ておりました。小倉氏は、経営者とは何でも第一、第一と言いたがるけれども、第二がなくて第一ばかり言うのは、本当の第一がないということではないかと言っており、非常に面白いです。そして一番下の段には、全く同じことはロータリーの第一標語「超私の奉仕」と言い換えても成り立つと思うというような話で、良いと思いますので、読んでみて下さい。

【横書】

RI会長はポリオの撲滅活動ということで、色々書いてありますので、是非お読みください。8頁以降は、10月は職業奉仕月間ということで、細かく色々説明が書かれています。

43頁に会員数の増減が載っておりますが、2570地区だけでも、昨年と比べると150名位減っております。その中で我々クラブは随分と増えており、健闘しているなということ、改めてこの数字を見ながら感じました。

最後に、表紙のメッセージがありますが、今月号の表紙は、裏ページは我が故郷の高千穂峡、表ページは出雲の国のお祭りです。出雲と高千穂とは、日本の神の時代をリードした場所ですので、是非一度写真の所に行かれることをお勧め致します。



「外来卓話」

国際ロータリー第 2570 地区

第 3 グループガバナー補佐 沼崎正徳様



皆さんこんにちは、私は狭山中央 RC の沼崎正徳ですが今日は RI 第 2570 地区第 3 グループガバナー補佐の立場でここにおります。ですから補佐訪問としての話を致しますので幾分いつもと違う雰囲気であり、次に続くガバナー公式訪問の露払いです。ガバナー訪問の目的は既に会長からお話があったと思いますが、RI の方針をきちんとクラブに伝えることを第一とし、クラブが RI の決まりを順守し逸脱していないかを監視することが第二です。補佐訪問では特に後者の方を重んじ、パナーの言いにくいことも指摘する役割が有ります。よって耳ざわりな内容も有りますが御容赦下さい。

新しい会員さんが沢山おられますので、RI について少々お話ししましょう。RI の本部はシカゴに有ります。ロータリークラブの発祥の地がシカゴだと言うことによります。全世界に沢山の地区があり、日本にも 33 の地区が有ります。2570 地区はその一つ。埼玉にはもう一つ 2770 地区が有ります。2570 地区は 52 のクラブが有り 5 グループに分かれています。我々は第 3 グループで所沢、入間、飯能、日高、狭山の 5 つの市に 12 クラブが有ります。RI ガバナーは黄(ホアン)氏、台湾出身です。2570 地区ガバナーは坂本元彦氏(富士見 RC)です。そして第 3 グループの 12 クラブを司るのが私の役目です。地区にはいろいろの部門の専門委員会があり、主に研修や寄付集めその他留学生の世話や結婚の仲介などの活動をしています。私たちのクラブから、米山奨学会委員として宮野さん、研修委員会委員として田中さん、職業奉仕委員会委員として柴田さんが働いて下さっています。

まずロータリーについて質問させて下さい。初めの質問。ロータリーの目的は何ですか？ 4 つ有りますね。次に 4 つのテストとは何ですか？ これは皆さん知っていますね。これらの事は全て「ロータリーの友」に記載していますから是非知っておいてください。次にロータリアンの 3 つの義務は分りますね。例会出席、会費納入、ロータリーの友の購読です。

私は例会を前に書類点検をさせて頂きました。ほとんどの内容は事務局の斉木さんのきちんとし

たお仕事で全く問題は有りません。会計監査は古谷さんと私ですから言うまでも有りません。

さて最近の地区の取り組みについて少しお話をさせて頂きます。

ガバナーエレクト、お分かりですね、来年度ガバナーをやって頂く人で高柳さん、しかしその次をやるガバナーノミニージェグネイが決まっていることはご存知ですか。これは今年の 7 月には決まっているのが望ましいのです、また前々年度の地区の決算報告も昨年度地区大会で承認されていなければなりません。それが色々な経緯から未解決でした。それらを処理するための地区決議会が 10 月 11 日に開催されました。結果報告は稲見会長の所へガバナーから来ておりますから後日確認して下さい。地区大会の代わりである重要な会議で当クラブは 2 名の議決権が有りますが、会議は欠席、さらに委任状も未提出でした。

本年度のガバナーは特に研修を重要視しています。私たちはクラブが持続的に発展し続けることを目指しています。そのためには会員がロータリーを深く知り、その良さを外にアピールし会員を募る必要があります。入会初めからベテランまで色々な段階での研修が有ります。

8 月 23 日のクラブ研修リーダーセミナーでは規定審議会に対する提案についての話がありました。今年の 11 月 1 日が改定案の地区への提出期限です。2016 年の手続要覧のためのもので、クラブ協議会、クラブ理事会で検討した内容を地区へ提出するものです。栗原憲司直前会長が出席されておりましたのでお話があったと思います。

9 月 7 日 RLI の説明の会議、RLI のディスカッションリーダー研修は 9 月 28 日から 11 月下旬まで 4 段階あり会長エレクト、次期幹事は参加義務が有ります。残念ですが当クラブからは出席していません。

9 月 13 日にはフレッシュロータリアン研修が狭山市の智光山公園の会議室で催されました。当クラブの田中地区研修委員が主催する研修で当クラブからも参加して頂きました。是非内容を思い返してこれからの活動に生かして下さい。10 月 14 日には職業奉仕委員会の研修が東武サロンで行われました。当クラブの柴田地区職業奉仕委員が主催する研修で非常にレベルの高い話し合いが有りましたが惜しいことに当クラブの参加は有りませんでした。

RLI 方式の検討会は坂本ガバナーから公式訪問時にはこの方式で協議会を行うよう求められていますが、これまで訪問した 11 のクラブできちんとできたクラブは入間 RC 一つだけです。無理する必要は有りません、出来る範囲で十分です。

年度計画書における稲見会長の方針は皆さん御承知ですね。自己研鑽、切磋琢磨、価値ある例会とロータリーの質を高めよう、と仰っています。是非この主旨に従い皆さんの協力をお願いします。地区の研修はきっと役に立つと思います。ここ 1,2

年で 10 名もの増強を達成したクラブは他に有りません。お陰様で私は非常に鼻が高く、有難い思いをさせて頂いています。

言うまでも無い事ですが「クラブは待っていても何もやってくれません。自ら働きかけてこそ、その実績から会員になった価値や楽しさが得られるもの」です、ぶら下がっているだけでは何も得ることは有りません。私は 4 年前会長をやらせて頂いた時に、案外会員同士が「知っているようでお互いを知らない」と言う現実にぶつかりました。特に新入会員にとっては何もわからない。そこで会員のプロフィールを書いて頂き週報に載せました。出身の事、仕事の事、家族の事、思い入れの事、趣味の事などを発表して頂きました。本年度稲見会長が企画して頂いている 3 分間スピーチを全会員にして頂く事も大変良い試みと思い、これらを他のクラブで紹介しました。先日行ったフリーマーケットは沢山の皆さんが協力して成功出来たものであり、宝積先生の特別のご配慮があればこそと言うことも加えてとても素晴らしい行事でした。これからさらに色々な行事が企画されていますから是非すべてを楽しく消化するようお願いします。もう一つ IM を来年 3 月 14 日に狭山市民会館で行います。これは intercity meeting の事で第 3 グループの 12 クラブの合同例会と言うようなものです。私、ガバナー補佐が企画して行うので、栗原成実パスト会長が実行委員長になって頂いています。これからお願いすることが沢山ありますのでご協力ください。

話しを変えます。

今から 4 年前私が会長の時の IM では会長幹事が出演する「オズボーン街の奇跡」と言う寸劇を行いました。その劇の中で私はロータリーで言う奉仕とは何かと言う、ロータリーの原点に接しました。私の役はドナルドと言う特許技師、彼は RC に革命的な変革をもたらす提案をしました。それまでの RC は友情を深めるクラブであったのですが、彼はそのままでは将来が無い、自分たちはこの町(シカゴ)に対し何が出来るかを考え実行するクラブでなければならない、と提案したのです。この提案に対し発起人であるポールハリスを始め意見百出、なかなかまとまらなかったようです。結論から言うと RC はこの提案を受け入れ、最初はシカゴの町に公衆便所を作りました。この地域にした奉仕がその後の RC の大きな発展に繋がり今や世界に広がる奉仕する団体の基礎になったのです。RC で言う職業奉仕とは何かと言う問題にも触れています。このクラブは一業種一名しか参加できない、だから彼の職業については会員から必ず注文を受けられる。それ故彼はその地域で一番の業者にならなければならない使命を帯びたのです。町一番になれなければ注文は他に行ってしまいます。公正な取引をし、信頼できる「町一番の仕事をする」これこそが職業奉仕の原点と言えると思います。100 年前のシカゴとは今の日本はかなり違っ

ていますが、この原点は全く同じです。さらに、だからこそロータリアンのステータスが云々されるのです。複数の同業者が入会する今のクラブでは表現が解りにくくなっています。

さて話題を変えます。ガバナー補佐として 11 のクラブを回り今回は最後 12 番目です。色々なクラブで感じたことをお話ししましょう。

- ・お金の事に敏感なクラブが思いのほか多い。しかし案外自分自身を厳しく見直すことはしていない。中井年度より地区への上納金が 8,200 円増加に対して沢山意見が有りました。でも年会費を下げたクラブはない。RC は活動すればその分費用は掛かります。私は積極的にロータリーを楽しみたいと思います。
- ・どんなに良い改革案も共感が得られないとクラブを動かす力にならない。独りよがり力は無い。
- ・ロータリアンとロータリークラブの会員とは異なる。ロータリアンとはロータリーの理想を理解し奉仕が出来る人を言う。ロータリアンとは次に示す人を言う。
ロータリアンとして奉仕が出来ることに喜びを得られる人
ロータリーは楽しくなければならぬ。
ロータリアンとして寄付が出来ることに喜びを得られる人
ロータリーは楽しくなければならぬ。
ロータリアンとして例会が行えることに喜びを得られる人
ロータリーは楽しくなければならぬ。
- ・ロータリアンとしてプライドが持てるクラブを目指すべき。ステータスとして認められる事を目指す。
- ・親睦と親睦活動は異なる。飲み会、ゴルフ会に参加してもロータリーで言う親睦とは言えない。例会に出席して友人になる事が真の親睦。(飲み会、ゴルフ会を否定するものではない、単なる親睦会とは異なる)
- ・クラブを代表する役に付く人(会長、エレクト、幹事等)はその言動を周りから注視されている事を自覚。「忙しい」と言うことは禁句、「NO」も同様。
- ・ガバナーの「研修を重んじる」方針を噛みしめる事。よりよくロータリーを知り、深く理解し新しい会員を誘う(ロータリーとは何ですか?の問いにどう答えるか)
- ・より良いロータリアンを目指し研修を、より良いクラブを実現するために研修を。ロータリアンは学ぶ事。RLI はロータリーを学ぶ手段として非常に良い。今後 RLI はますます重視される。
- ・IM を軽視する傾向はその企画側の内容の説明が不十分で有ったことも原因。本年度の目的を「次代をゆだねる役職に予定されているエレクト」の参考になる勉強の場として位置づける。

現会長が「思いを次代に繋げる」を主題とし、持続的クラブの発展に資するものとした。

- ・「会長の時間」のスピーチで沢山の会長はその内容で苦労している。会長エレクトに会長の時間に会長に代わってスピーチをお願いしているクラブは多い。
- ・稲見年度の3分間スピーチは他のクラブで好評。よその会長で入会19年になるのに皆の前で話をする機会は3回しかなかったと言う大変もったいない話があった。
- ・積極的に役を担当して結果を出し、そこからRCの価値と楽しさを見出す。ぶら下がっては何時までも楽しいロータリーライフは来ない。
- ・ロータリーは基本的にクラブであることから明るく楽しくなければ入会してくれる人はいません。そして活力が生まれるのです。理屈をこねてもだめです、しかしRCはやれセミナー、研修、勉強、と次々に迫ってきます。私の立場は困ったものです。100年以上も続いているクラブはこのような苦しみをいろんな形で乗り越えて来た歴史なのだと思います。

話し出すとまだまだたくさんあります。それにつけても私は良いクラブに入らせて頂いたと感謝しています。是非皆さんで協力しこの素晴らしい雰囲気が続けられるよう努力して下さい。ロータリーは死ぬまで卒業の無い勉強の場と言われます。私をガバナー補佐と言う役職に就かせて頂いたことは「私に対する厳しい教育」と受け止めております。来年6月末の任期満了まで精いっぱいこの仕事をやるつもりです。有難う御座いました。



- 稲見君 沼崎第3Gガバナー補佐、今日はお世話になります。よろしくお願ひします。
- 江原君 先週18日の尚寿会主催フリーマーケットへの当クラブ参加では天候にも恵まれ、大盛況のうちに終了致しました、皆様ご苦労様でした。寶積パスト会長、御配慮ありがとうございました。本日は沼崎ガバナー補佐のお話し、宜しくお願ひ致します。
- 寶積君 坂本君 ガバナー補佐の卓話を楽しみに来ました。沼崎ガバナー補佐今日は宜しくお願ひ致します。栗原憲司直前会長の3分間スピーチ楽しみです。
- 清水君 沼崎ガバナー補佐のお話し楽しみにしております。
- 園部君 フリーマーケットお疲れ様でした。ひとつの事を皆でやる事はどんな物でも楽しいですね、しかもあの大盛況ぶりには驚きました。今日の例会は所用があり途中で失礼します。
- 若松君 沼崎ガバナー補佐、今日のご指導宜しくお願ひ致します。
- 結婚記念日 若松君

2014～2014年度 ニコニコ累計額	1,341,000円
------------------------	------------

次の例会

第2副SAA 高田君 高須賀君

11月4日(火) 12:30～13:30

外来卓話 内田順一様(35代 木村庄之助)